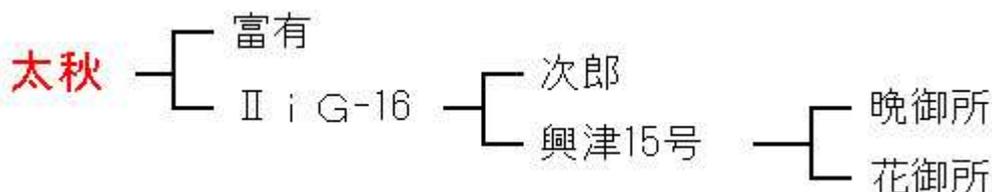


# 甘柿の新品種「太秋」

## 来歴

農林水産省果樹試験場安芸津支場(現果樹研究所ブドウ・カキ研究部)で育成された甘柿品種。平成6年8月に「太秋」と命名された。



太秋の果実

## 特徴

果実重が400g程度で「富有」よりふたまわり大きく、糖度は16～18度である。サクツとした独特の肉質を持ち、果汁が多く食味が極めて良い甘柿である。熟期は10月中旬～下旬。10月中旬頃には着色がまだ十分でないが、すでに食味良好であり、この品種の肉質の特徴を堪能するにはこの頃に食するのが良い。

果実の表面に条紋と呼ばれる細かな亀裂が発生しやすく、その発生程度は収穫時期が遅くなるほど大きくなる。また、着色の良い果実で条紋発生程度が大きくなる。しかし、条紋の発生した果実は明かに糖度が高い。樹勢が低下すると雄花の着生が多くなり、隔年結果しやすい。



カキ「太秋」の果実品質(99' 県北分場)

収穫日	果実重(g)	カラーチャート	糖度	条紋程度
10月14日	383	3.4	15.4	1.48 μ
10月20日	398	3.7	16.3	1.58 μ
10月26日	400	4.3	16.9	1.95

注1) カラーチャートはカキ用



注2) 条紋程度は発生程度別に0(発生無), 1(微),

2(少), 3(多)の4段階に分けたものの平均



問い合わせ先 徳島県果樹研究所県北分場 TEL088-694-2712、FAX088-694-2526